

令和 7 年 11 月 定例会

予算決算委員会資料
(福祉保健部)

介護保険事務処理システム等更新・運用経費について

1 事業内容

現行の介護保険・高齢福祉事務処理システムについて、当初、令和8年1月1日に標準化システムへの移行を目指していたが、技術的要因により困難となったため、改めて移行予定を令和9年3月23日に設定し、これに伴い現行システムを令和9年3月31日まで延長するもの。

2 現行システムの運用期間

- ・当初契約履行期間 令和2年1月1日～令和6年12月31日（5年契約）
- ・現契約履行期間 令和7年1月1日～令和7年12月31日（1年契約）
- ・新規契約履行期間 令和8年1月1日～令和9年3月31日（15か月契約）

※システム運用保守業務を富士通 J a p a n 株式会社に委託

3 機能概要

- ・介護保険事務（資格管理、保険料管理、給付管理等）
- ・介護認定審査会事務（訪問調査管理、電子審査会等）
- ・高齢福祉サービス事務（養護入所管理、高齢者情報管理等）
- ・地域支援事業事務（サービス利用管理等）
- ・地域包括事務（利用者情報管理、介護予防計画情報等）

4 予算額

19,074千円

（債務負担行為設定：令和7年度～令和8年度 67,654千円）

内訳	令和7年度（令和8年1月～令和8年3月）	19,073,714円
	令和8年度（令和8年4月～令和9年3月）	67,653,872円

5 財源

全額一般会計繰入金